

附属札幌中学校「学校だより」

# 藤 房

北海道教育大学  
附属札幌中学校

令和元年 10月1日発行

No.7

## 二つの「和」

生徒会担当 柏 敬太

9月21日、第8回藤華祭が成功裏に終わりました。第3学年の力強いリーダーシップのもと、全生徒が工夫を凝らし、素晴らしい教室発表、装飾発表やステージ発表を行ってくれました。

今年度は生徒会が藤華祭テーマを「和」と設定し、そのテーマに沿って全員が活動を行いました。この「和」という言葉には二つの意味が込められています。



一つ目は、和服や和柄などの「目に見える『和』」です。ステージ発表では、日本の歴史を題材としたステージが行われました。教室展示発表や広報では、参会する小学生も楽しめる縁日を企画したり、和柄を生かした装飾やしおりづくりを行ったりしました。装飾発表では、提灯や日本の城など、風情や迫力のある装飾を作り上げてくれました。ステージ発表では、日本の歴史をモチーフにした発表も行われました。



【ステージ発表】

これらの取組にあるように、テーマに沿って「目に見える『和』」を達成するために各プロジェクトが取り組んだことで、これまで以上に藤華祭全体の統一感、一体感を生み出していたように感じています。

二つ目は目に「見えない『和』」、「調和」の和です。私は、藤華祭の最大の良さは、1年生から3年生までが同じプロジェクトに所属し、よりよい展示や発表を行うために協力して取り組めることだと考えています。全学年が同じ目的の達成のために、アイデアを出し、支え合う。そのような仲間との調和が、藤華祭テーマの二つ目の意味として込められています。ステージ発表では、息のそろった歌やダンスの発表がありました。また、開会式と閉会式では、藤華祭テーマソングになっている『サクラ咲け』を学年や学級ごとにパート分けして歌うなど、それぞれのプロジェクトが学校全体の調和を生み出してくれました。

藤華祭当日だけでなく、7月からのプロジェクト活動の中で、学年を超えた仲間とともに、自分たちのプロジェクトの活動を進めていく。役割は違っても、同じ目的の達成のために役割を果たす。第8回藤華祭は、そうした仲間との一体感と調和のあるプロジェクト活動となりました。美しい調和 (Beautiful Harmony) を意味する、新たな元号である「令『和』」になって初めての藤華祭にふさわしい、第8回藤華祭だったと感じています。



【教室展示】

保護者の皆様におかれましては、バザーの準備やボランティアをはじめ、多くの場面で支えていただきました。改めて感謝申し上げます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。



【藤華祭のバザー】

## ■新生徒会役員・議長団決定

去る9月10日（木）に生徒会役員演説会・選挙が行われ、第73代生徒会役員・議長団が選出されましたのでご紹介いたします。10月8日（火）に行われる承認式を経て、学校のリーダーとしての活動が始まります。よりよい生徒会を目指して、創意工夫溢れる活動を期待しています。



【立会演説会の様子】

### 第73代生徒会役員会

会 長	2 B	郡司 さやか
副会長	2 B	池尻 大晟
	2 B	市毛 大渡
書 記	2 A	菊池 陽恵
	1 A	木谷 沙弥音
会 計	2 C	作田 裕哉

### 第73代議長団

議 長	2 A	齋藤 健佑
	2 A	鷹見 百音
書 記	1 C	小林 史乃
	1 C	篠宮 瑠那

## ■カルガリー大学研修生が視察にいらっしゃいました。



【英語の授業での交流】

北海道教育大学とカルガリー大学との交換プログラムに参加しているカルガリー大学の研修生が、9月12日（木）に本校を視察しました。給食時間から来校し、1年生と共に給食を食べたあと、5時間目の英語の授業を見学しました。1年生たちは給食や昼休みなどに積極的に話しかけ、日頃学んでいる英語の力を試すとともに、小さな国際交流を楽しんでいたようです。視察に訪れた研修生は、規律を守って授業に臨む生徒の姿や、それぞれが主体的に参加していた交流の様子に感激した様子でした。1年生の皆さん、ご協力ありがとうございました。

## ■教育活動に関するアンケートにご協力をお願いします。

本日から前期期末懇談が始まっております。短い時間ではございますが、担任より子どもたちの成長や今後の目標について話できればと考えております。

さて、その懇談の折に、本校の「教育活動に関するアンケート」をお渡しいたします。恐れ入りますがご記入のうえ、一緒にお渡しした封筒に入れて子様を通じて10月11日（金）までに担任にご提出ください。本校の教育活動がよりよいものになるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

# 10月の行事予定

日（曜日）	行事等の予定	最終下校バス時刻（予定）
1（火）	2・3年総合交流会 前期期末懇談①	14:10
2（水）	前期期末懇談②	14:10
3（木）	前期期末懇談③	14:10
4（金）	前期期末懇談④ 全附P連研修会	14:10
5（土）	部活可 実用英語技能検定 全附P連研修会	
6（日）	部活可	
7（月）	1年生フィールドワーク 3時間後給食 放 承認式リハーサル	16:50
8（火）	後期役員委員承認式 委員会・専門局会	16:50
9（水）	研究日 昼清掃	16:05
10（木）	学力テストB	16:50
11（金）	（1年A組）啓明中で国語科の研究授業	16:50
12（土）	部活可	
13（日）	部活可	
14（月）	部活可	
15（火）	職業体験（2年）	（1・3年）16:50
16（水）	札教研事業（秋の研究集会） 小中合同避難訓練 簡易給食	12:40
17（木）	PTA文化講演会 合唱縦割り交流会	16:50
18（金）	職員会議	15:20
19（土）	部活可 実用数学技能検定	
20（日）	部活可	
21（月）	3年生フィールドワーク 3時間後給食	16:50
22（火）	部活不可	
23（水）	研究日 昼清掃	16:05
24（木）	授業参観・学年懇談会・進路説明会（3年） 3時間後給食	（3年）麻14:00 栄14:08（路） （1・2年）16:50
25（金）	合唱学年交流会	16:50
26（土）	部活可 日本漢字能力検定	
27（日）	部活可	
28（月）	後期中間テスト範囲発表	16:50
29（火）		16:50
30（水）	研究日	16:05
31（木）		16:50